



1学期をしっかりと振り返り、2学期へつなげよう！

通知表の“所見”を真摯に受け止めて

今日で1学期が終了です。明日からの秋休みは通常の週末に、公休日等を加えて計4日間。大事な節目でもあり、仕切り直しの準備期間となります。

さて通知票をもらったら、1学期の歩みを振り返りましょう。成績の数字ばかりに目がいきがちですが、担任の先生の“所見”の内容もじっくりと読み、真摯に受け止め、2学期に向け課題点を改善しましょう。そして心機一転で再出発する気持ちで2学期を迎えられるようにしましょう。

3年生は自分の進路を明確にする準備を！

さて3年生にとって2学期は大事な時期です。1学期は受験勉強がどのくらいできていましたか？授業の予習・復習と受験勉強の2つの家庭学習は、なかなか大変です。自分が考えた通りに学習が進められなかった人が多かったと思います。2学期は、しっかりと計画を立てて取り組んで下さい。

また「どの高校を受検するのか」だけを考えるのではなく、何のために進学するのか、何を学びたいのか、さらに高校卒業後は就職したいのか、大学や



専門学校へ進学したいのか、何になることを目指しているのか、なども含めて家族で話し合いながら、じっくりと準備していきましょう。

「入試説明会」のお知らせ(再)

前々号でもお知らせしましたが、令和5年度・県立高校入試についての入試説明会を今月21日に行います。

今年度も新型コロナウイルスの影響で、受験時に感染した場合の対応など、保護者へご理解いただきたい事項や、入試制度についての重要な説明会となっています。お忙しい中ではありますが、ご参加いただくよう宜しくお願いします。

実施日:10月21日(金)

！ 保護者も一緒に考えてほしいこと

健康管理には、今まで以上に気を配る

この時期はまだ暑いので、空調の効いた部屋で学習していると思いますが、室温設定には気を付けましょう。体の冷えすぎによる頭痛や腹痛、乾燥により喉を痛めたりなど、思わぬところから体調を崩すこともあります。これから季節は秋～冬へと移り変わり、徐々に寒くなってきます。季節の変わり目は特に体調を崩しやすいので、肌着での体温調整にも気を配りましょう。



その4：健康管理編



“持病”や“アレルギー”なども早めに対策を！

虫歯や体調不良以外に、持病やアレルギー等の疾患があれば、早めに対策を！

虫歯は早めに治療！体調悪ければ早めの休養を

虫歯の痛みで学習に集中できない状況にならないよう、虫歯があれば早目に治療しましょう。

また体調が変だなと感じたら、無理せずに早めに休養を取ることが大切です。そして健康管理の基本は、手洗いとうがい。もちろんマスクも忘れずに！



専門
学科

水産業系に関する学科

漁業系、水産食品・栽培系、機関系、通信系分野の知識や技術を重点的に学ぶことができます。

学科別
特徴を紹介

水産業系に関する高校・学科の特徴は？

漁業系、機関系、通信系、水産食品・栽培系などの学科が設置されています。将来船舶の操縦や整備をしたい人、漁業や養殖を学びたい人、マリンスポーツやセーリングが好きな人、水産資源やバイオテクノロジー等を専門的に学びたい人、航海知識や技術、船舶通信・信号等に興味がある人など、さまざまな興味・関心や実務に合った学科が用意されています。

水産業に関する学校では、どんなことが学べる？

それぞれの分野の専門知識や技術が身につけられる

水産業系の学科では、主に船舶の運用や操船、漁業方法や魚群探知レーダー、GPS機器の操作知識と技能、機関系・通信系では船舶の航海運用に関する知識・技能の習得、機関整備技術や無線通信技術を学びます。

水産食品・栽培系では水産食品加工等の知識・技術、稚魚や種苗生産・管理技術など、多くの分野で実際に役立つ専門的な知識・技術を身につけることができます。

将来の職業に役立つ資格・免許取得をめざせる！

5級海技士（航海士または機関士）や、小型船舶操縦士免許、海上特殊無線技士、船舶衛生管理者免許、潜水士、危険物取扱責任者免許など、それぞれの分野で将来活用できる資格取得をめざすことができます。

沖縄県内の主な水産系高校の位置



沖縄県内の主な水産系の高校・学科

沖縄本島に1校、宮古島に1校の計2校のみ

県内には沖縄本島に1校（2学科）、宮古島に1校（1学科）が設置されています。沖縄は海に囲まれ、離島地区も多いので、海洋・水産に関連する高校、学科がもっとあるようなイメージがありますが、意外にも水産系高校、学科は2校のみとなっています。

1 沖縄県立
沖縄水産 高等学校

海洋技術科

全40名

(1)航海類型

20名

漁業や船舶の運用、機関や情報処理に関する知識・技術を習得し、水産・海運業に関わる技術者を育成

(2)機関類型

20名

機関の一般知識と船舶機関、情報処理に関する知識・技術を習得し、水産・海運業の技術者を育成

海洋サイエンス科

全40名

(1)海洋生物類型

20名

魚介類の種苗生産や海・河川生物の生態や環境等について学び、研究職、養殖業・水産業従事者を養成

(2)マリンスポーツ類型

20名

海洋やマリンスポーツに関する知識・技術を習得し、潜水士や小型船舶操縦免許などの取得を目指す。

総合学科

160名

6つの系列（①流通ビジネス、②食品科学、③生涯スポーツ、④服飾調理、⑤福祉、⑥情報通信）から、自分に合った系列を選択し、専門科目を学習する。

2 沖縄県立
宮古総合実業 高等学校

海洋科学科

40名

航海学・運用学等を学習し天体を利用して船の位置を求めたり、レーダー、GPS機器の取扱い方法や操船術等、船長・航海士に必要な知識・技術を習得

※②宮古総合実業高校については、水産系の学科のみ紹介しています。他の4学科については省略しています。詳細は学校HPを参照下さい。

